



積載量向上／映像で収集支援 廃棄物用大型トラック

新明和

新明和工業は物流能力が不足する「2024年問題」対策として、廃棄物の収集・運搬車の能力と運転手の技能支援を拡大する。他社製比で積載量を最大300ポンド高め、運転席の映像で収集作業が容易にできる、総重量22トンの脱着式大型トラック（写真）を30日に発売する。年間販売計画は従来車種比16%増の350台。大型トラックの中でも人材確保が難しい廃棄物収集・運搬分野の社会課題解決を、技術革新による能力拡大や映像装備で支援する。

発売するのは廃棄物を収集するコンテナを脱着し傾けて排出する特装车。廃棄物や貨物を8〜9ト運ぶ。トラックは安全性強化の規制から装備が増し、運

また、コンテナ脱着時などに、運転席からアームを操作してコンテナにフックをかける作業を運転席の画面で確認できる。オプション機能として、トラックを上から見下ろすように左右・後部を確認できる映像技術も搭載。大型トラックは車両が長く映像がひずみ、映像合成が難しいが、高解像や広角のカメラと設置箇所での可能とした。視認性が高まり、初心者でも作業が容易になる。廃棄物の収集・運搬車の運転手は収集の技能が必要で特に敬遠されやすい。